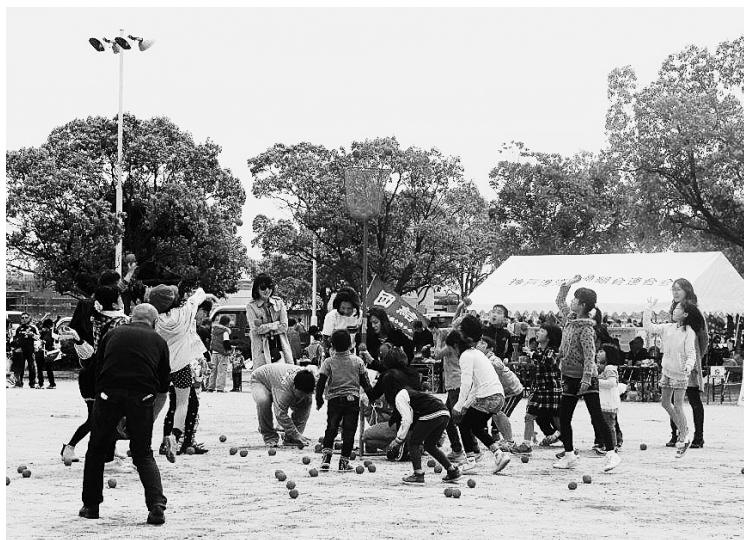


神戸港湾・第50回みなどぐるみ・家族ぐるみ大運動会

~晴天の下、2年ぶりに開催~



オープニングは、神戸青年合唱団による勇壮な八丈島太鼓とトランペットのファンファーレで始まり、晴天の中開催された第五〇回「みなどぐるみ・家族ぐるみ大運動会」は、開催に先立ち「五春闘集会」を行なった。

開会挨拶で神戸港湾・吉岡議長は、二年ぶりに運動会を晴天の中で開催出来たことを喜び、一五春闘において地区の組合の協力により、四月五日(日)の二十九時間ストライキを何事もなく肅々と決行出来た事の報告をした。

また、運動会が五〇回という節目を迎えることが出来、実行委員の皆様や神戸市・兵庫県港運協会をはじめ神戸港関係各位の協力があつて支えられていることについて述べ、一〇〇回を目指して引き続き開催出来るようにしていきたいと抱いた。

吉岡議長の言われたように

運動会は元々春闘事業の一

つのとして取り組んだことで

あります。そこで、港運同盟の小西執行委員長も連帯の挨拶をされた。

また、増井顧問からは、

運動会は元々春闘事業の一